

2 ペットを飼ったら

次のことに気を付けてペットを飼いましょう。

❶ 迷子札をつけましょう

思いがけないアクシデントや飼い主の不注意で迷子になった犬や猫が毎年多く保護されています。迷子札を必ず着用するようにしましょう。もし、ペットが迷子になったときは次のところへ連絡してください。

町民課生活環境係 ☎ 985-4117
伊予警察署 ☎ 982-0110
愛媛県動物愛護センター ☎ 977-9200

❷ 適切な飼い方をしましょう

犬は▷放し飼いにしないように(10万円以下の罰金が科される場合があります)▷登録を行い、狂犬病の予防接種を受けるようにしましょう。猫は、交通事故や猫白血病などの伝染病感染から守るため室内で飼いましょう。

❸ 近所の人に配慮して飼いましょう

犬は運動不足などのストレスが原因で過剰に吠えることがあります。ストレスがたまらないように定期的に散歩をしましょう。また、散歩のときは糞や尿の始末を責任を持って行き、近所の人からも愛されるペットとなるように配慮して飼いましょう。

ペットを飼う責任を持ち愛情を注ぐことでペットとの絆が深まります。また、周りの人に配慮した飼い方を心掛けることで、その人と動物の間にも新たな絆が生まれるかもしれません。この機会に人と動物のより良い関係を考えてみましょう。



仲田 千枝子さん 麻由美さん 結葵ちゃん 悠真くん
Nakata Chieko Mayumi Yua Yuuma

「家族にとってニックは？」と問い掛けると、「ニックは家族の一員だから」と笑う仲田ファミリー。結葵ちゃんも悠真くんも「ふわふわのニックが大好き」と話します。そんなニックとみんなで散歩に楽しく出掛けたり、ご飯を食べさせてあげたり。ニックはかけがえのない存在です。



ペットを飼わない人も…
野良猫に餌をあげないで

お腹が空いててかわいそう、かわいいからと野良猫に餌をあげると、そこに野良猫が集まり、子を産んでどんどん増えてしまいます。不幸な命を生み出すこととなる場合があるので、飼う意思がないのなら餌をあげないようにしましょう。

3 みんなで学ぼう

❶ 動物愛護啓発パネル展

動物の愛護と適正な飼育について関心と理解を深めてもらうために、動物愛護についてのパネル展示をします。

日時 9月10日(水)～16日(火)(土、日、祝日は除く)

場所 役場庁舎1階ロビー

☎町民課生活環境係 ☎ 985-4117

❷ 動物愛護フェスティバルえひめ2014

日時 9月28日(日) 10時～14時30分

場所 ひめぎんランド(松山市恵原町600-34)

※雨天時は愛媛県動物愛護センター(松山市東川町乙44-7)

催し物 セレモニー、犬のしつけ方教室、ポニーの乗馬体験、移動動物園、動物相談など ※雨天時はセレモニーのみ

☎愛媛県動物愛護センター ☎ 977-9200

平成24年度
犬・猫の
引き取り数

全国
犬 7.2万頭
猫 13.8万頭

うち愛媛県内
犬 1,713頭
猫 4,413頭

うち松前町内
犬 7頭
猫 40頭

参考：環境省「犬・猫の引き取り及び負傷動物の収容状況」
※松前町内は町での実数

この約8割が
殺処分されます！。

引き取られた犬・猫のうち、町の数には県の愛護センターに引き取ってもらった数です。それまでに死んでしまった子猫もいますー。

1 ペットを飼う前に

次のことを考えてからペットを飼うようにしましょう。

❶ 最後まで責任を持って飼う自信はありますか

飼う前に家族でよく話し合っ、本当に責任を持って飼えるのかを考えましょう。責任が持てないなら、飼わないことがペットのためにも良い判断です。

❷ 飼おうとしているペットのことを知りましょう

飼い方やペットの病歴などを知り、飼うための準備をしましょう。

❸ 譲ってもらうことも考えましょう

もっと生きられるはずの多くの動物が殺処分されています。そのような動物を引き取ることも一つの選択肢です。(例 愛媛県動物愛護センターでは、譲渡会があります。)

特集2

見直そう動物との絆

9月20～26日は動物愛護週間

年間でも何十万頭もの犬や猫が引き取られ、その多くが殺処分という悲しい形で命を失っています。動物愛護週間をきっかけに、動物とのかかわり方を見直しませんか。

